

県連情報

群馬県生活協同組合連合会

前橋市大手町 3-19-3

TEL 027 - 234 - 2376

6・7月号 (No.62)

2009年7月10日発行

「県連情報」はホームページでもご覧いただけます

<http://gunma.kenren-coop.jp/>

Eメール: mail@gunma.kenren-coop.jp

群馬県生協連 第50回通常総会が開催されました

6月9日(火)

群馬県生協連の第50回通常総会が、6月9日(火)、前橋テルサで開催されました。代議員総数54名のところ、本人出席45名、代理人出席9名の全員参加で以下の議案の審議を行ない、全議案を可決し、成功裏に終了しました。

第1号議案「2008年度事業報告・決算関係書類承認の件」

第2号議案「2009年度活動方針及び事業計画、収支予算設定の件」

第3号議案「役員報酬総額承認の件」

第4号議案「議案決議効力発生の件」

総会には来賓として、群馬県生活文化部消費生活課から五十嵐洋補佐、群馬県農業協同組合中央会から藤井啓太郎総務企画部長、中央労働金庫群馬県本部から大塚良貞副本部長、群馬県高齢者生活協同組合から小野誠昭理事長にご出席いただき、代表して五十嵐洋群馬県消費生活課補佐と藤井啓太郎JA群馬中央会総務企画部長から祝辞を頂戴しました。



県連女性協は第16回定例総会を開催

6月16日(火)



県連女性協議会の第16回定期総会が、6月16日(火)、前橋テルサ「つつじの間」で開催されました。総会には会員生協から代議員45人が出席し、2008年度活動報告・決算、2009年度活動方針・予算などの議案を可決しました。

議長に盛林洋子代議員(生活クラブ生協)が選出され議事を進行しました。

主催者挨拶の後、来賓として出席した県消費生活課落合久美子次長、JAぐんま女性組織協議会齋藤正江会長から祝辞があり、日生協中央地連本間章治事務局長の「お祝いのメッセージ」が紹介されました。来賓祝辞の中で落合久

美子次長は、県内の消費者被害の状況に触れ「女性協でも活動を通して地域の『見守り活動』をお願いしたい」とうったえ、消費者庁設置に関連して「消費者目線で地方行政を推進していくために地元市町村に対し(窓口強化などの)声を上げて行ってほしい」と述べました。齋藤正江会長は、県連女性協議会がJAぐんま女性組織協議会と連携して活動をすすめていることへの敬意と、協力を力に農業分野における女性の社会参加を一層推進したいと述べました。

総会終了後のアトラクションで、『マンドリンクラブ ポニータ』(桐生市)の皆さん15名による「マンドリン演奏会」が行われ、参加者は総会の疲れを癒しました。

コープぐんま

第54回通常総代会が開催され全議案が承認されました

～引き続き食の安全確保の再強化と信頼回復を最優先課題として～



6月11日(木)、コープぐんま第54回通常総代会が前橋市の群馬県農協ビル大ホールにて開催されました。出席状況は総代400名中、本人出席220名、代理出席16名、書面出席149名、合計385名が出席し、出席率は96.2%でした。

今総代会では、3月と5月に開催したエリア別総代会を経て、2009年度の事業計画と活動のすすめ方について確認するとともに、引き続き「安全」の再強化と組合員や社会との信頼

回復を、何よりも優先に取り組んでいくことが確認されました。

審議された全4議案全てが、賛成多数で可決承認されました。

パルシステム群馬

第3回通常総代会が開催され全議案が可決されました

～新役員体制のもと、暮らし課題解決と地域再生に貢献する組織をめざします～

6月20日(土)、グリーンドーム前橋第3、第4会議室にて第3回通常総代会を総代110人中106人(実出席48人、書面出席58人)の出席で開催しました。開催にあたり、理事会を代表して田中三千夏理事長より挨拶があり、5名のご来賓の中から代表して、群馬県生活協同組合連合会峰岸通会長理事とパルシステム生活協同組合連合会石田敦史執行役員商品管理本部本部長からご祝辞をいただきました。



議事については、第1号議案から第7号議案までの2008年度の事業活動と決算、2009年度の事業活動方針・予算、2009年度役員報酬、定款変更、役員選挙、役員退職金支給、議案決議効力発生のすべての議案が可決・承認されました。また、第5号議案では、任期満了に伴う役員選挙が行われ、14人の役員(理事12人、監事2人)が選出されました。

総代会の最後には、今総代会終了をもって退任される金沢理事、倉田理事への花束贈呈と、第2

期理事会全メンバーが紹介されました。組合員活動・100万人の食づくり運動PRでは、本総代会で回収協力いただいた「使用済み天ぷら油」から手づくり石けんを作り、販売した収益金を平和活動に活用していくことと、今後、廃油石けんづくりを含めた、群馬県内での資源循環をめざした「パル群馬菜の花プロジェクト」をすすめることについての報告がされました。2009年度パルシステム群馬の事業活動の新たな船出に向けた重要な一日となりました。厳しい暮らし環境ですが、組合員の思いと願いを反映した生協の事業活動をすすめていくことで、暮らし課題解決と地域再生に貢献していける組織をめざすことを確認しました。

はるな生協

はるな生協第57回総代会を開催

～医療生協をいのちの分野にいかす大運動にとりくもう～

梅雨の中休み、好天の一日、はるな生活協同組合第57回通常総代会が開催されました。6月19日午後1時から高崎市労使会館で開催された今回の総代会は、定款改定で例年より約一ヶ月遅い開催でした。

あいさつに立った高柳孝行理事長は、後期高齢者医療制度や妊婦のたらいまわし等に現れている地域医療の崩壊現象を指摘し、この中で、私たちが最大の財産である健康を守るためには、地域が活性化する取り組みが鍵となること等を指摘しました。

中原宏専務理事が08年度事業報告、2009年度事業方針などの議案の一括提案し、休憩後に質疑と討論を行いました。

三人の総代から、患者増や貧困者への医療確保のとりくみなどについて質問がだされ、討論では八人の総代が発言にたちました。発言は、路上生活者への炊き出しの呼びかけ、原水禁の取り組み、新支部結成と組織強化の取り組みなど多彩なものでした。

議案は全て賛成多数で採択され、その後、目標達成支部の表彰が行われ、成功裡に終了しました。



ぐんま食の安全 安心県民ネットワークが 第3回総会を開催しました

5月28日(木)

ぐんま食の安全・安心県民ネットワーク（本部：前橋市）は、5月28日（木）に群馬県庁昭和庁舎で第3回総会を開催しました。総会には、群馬県から長井章食品安全局長、菊地文夫食品安全課長をはじめ5名の職員が来賓として出席しました。県民ネットワークからは11名が出席しました。

総会では栗原利明事務局次長（県消団連）を議長に選出し、冒頭、峰岸通会長から「群馬県との協働事業をすすめ、輪を広げていきたい」と挨拶がありました。来賓として出席された群馬県健康福祉部食品安全局長井章局長から、「県民ネットワークとの協働をすすめ、消費者とのコミュニケーションを深め、広げる役割に期待しています」と祝辞をいただきました。

はじめに八田事務局長が、平成20年度事業報告、収支決算報告、平成21年度事業計画案、収支予算案、平成21年度役員案について一括提案を行い、続いて齊藤尚登監事（JA群馬中央会）から監査報告が行われました。その後審議となり全議案が提案通り承認されました。平成21年度の三役は、会長に峰岸通氏（ぐんま食の安全消費者連絡会議：群馬県生協連）、副会長に一場幸雄氏（株式会社フレッセイ）と松村久子氏（農村生活アドバイザー）、監事に楢原俊彦氏（JA群馬中央会）が選任されました。



食の安全・安心県民ネットワークは今年度、群馬県との協働事業として、地域語部の会の開催（2回）、食の現場探求隊の開催（2回）、県民運動の標語募集、啓発資材の作成等に取り組むことを確認し終了しました。

群馬県消団連2009年度総会が開催されました

5月26日(火)

群馬県消団連の2009年度総会が、5月26日(火)に13団体から66名の参加により群馬県勤労福祉センターで開催されました。

峰岸通会長のあいさつに続き、群馬県生活文化部消費生活課長野本守利様からご祝辞をいただきました。総会では、2008年度事業報告、収支決算報告・監査報告、2009年度事業計画、収支予算、2009年度役員が全会一致で承認されました。2009年度の役員体制は、会長に峰岸通氏(群馬県生協連)、副会長に坂本棟男氏(水とみどり、食を守るぐんま県民会議)、宮田よし子氏(前橋市消団連)、野村時枝氏(群馬県地婦連)、事務局長に八田直樹氏(群馬県生協連)を確認しました。

総会終了後、群馬県生活文化部消費生活課落合久美子次長から「群馬県における消費者行政、地方消費者行政活性化基金の活用」と題して記念講演をいただきました。

前橋市消団連第34回総会が開催されました

5月21日(木)

前橋市消団連の第34回総会が、5月21日(木)に前橋市総合福祉会館で開催され、21名が参加しました。

店橋幹事の司会により開会し、峰岸通会長のあいさつに続き、前橋市消費生活センター所長宮内賢一様から中核市となった前橋市における消費生活センターの活動の紹介と、前橋市消団連への期待をこめたご祝辞をいただきました。

総会では、①2008年度事業報告と収支決算②2009年度事業計画と収支予算③2009年度役員候補について提案があり、質疑の後すべての議案が承認されました。

2009年度は、生活大学の開催、視察研修会、公共交通(マイバス)・自転車道整備に関する懇談会、食品の安全、前橋市消費生活展への参加等に取り組めます。昨年4月から中核市となった前橋市での食品安全行政については、食品衛生監視指導計画をはじめとして、特に重点をおく課題として確認しました。

役員は会長に峰岸通(群馬県生協連)、副会長に宮田よし子(個人会員)、事務局長に松井國光(コープぐんま)、事務局次長に八田直樹(群馬県生協連)を選出しました。

総会の記念講演は、前橋市消費生活センター宮内賢一所長から「消費者被害と対策、前橋市における今後の消費者行政の充実に向けて」と題してご講演をいただきました。

県 連 便 り

県連活動日程

- 7月 2日 県消団連幹事会
- 6日 県連事務局会議
- 7日 組織部会②、女性協運営委員会①
- 8日 地連男女共同参画懇談会
- 9日 第1回県連理事会
- 13日 食品安全県民会議
- 14日 災害対策協議会
- 15日 地連運営委員会
- 21日 消費者行政活性化基金懇談会②
- 23日 県民ネット役員会
- 24日 地連事務局会議
- 29日 日生協全国県連責任者会議
- 30日 県消費生活審議会委員会議
全労済総代会

第7回県連理事会報告

日 時 2009年5月14日(木) 10時00分～

場 所 全労済群馬県本部 大渡ホール

議事及び内容

□ 報告事項

- 1、一般経過報告
- 2、特別報告
- 3、女性協議会・会員生協報告

□ 協議事項

- 1、総会議案、関連事項について
- 2、消費者政策の充実強化を進める取組み
- 3、食品の安全を確保する取組み
- 4、県連災害対策について
- 5、地球温暖化防止の取組み、温暖化防止条例
- 7、日生協中央地連機関会議等の委員推薦の件
- 8、その他